

平成 24 年 8 月 3 日

各 位

株式会社 足利ホールディングス

四半期情報の開示について（平成 25 年 3 月期 第 1 四半期）

当社の平成 25 年 3 月期 第 1 四半期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日）における四半期情報開示について、お知らせいたします。

本四半期情報開示は、「地域のお客さまへの有用な経営情報の提供」を主な目的としております。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
経営企画部 渡辺、蓮実 Tel028-626-0311、0137

平成 25 年 3 月期 第 1 四半期情報〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 8 月 3 日

会 社 名 株式会社 足利ホールディングス 本社所在都道府県 栃木県
 代 表 者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 藤 澤 智 URL <http://www.ashikaga-hd.co.jp/>
 問い合わせ責任者 (役職名) 経営企画部担当部長 (氏名) 渡 辺 隆 史 TEL 028-622-8411
 特定取引勘定設置の有無 : 無

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 1 四半期	27,904	6.1	7,323	63.2	6,514	55.2
24 年 3 月期第 1 四半期	26,292	△14.6	4,486	△48.0	4,196	△48.4

(注) 包括利益 25 年 3 月期第 1 四半期 137 百万円 (△97.4%) 24 年 3 月期第 1 四半期 5,472 百万円 (19.2%)

	1 株当たり四半期純利益	
	円	銭
25 年 3 月期第 1 四半期	2,412	75
24 年 3 月期第 1 四半期	1,554	17

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25 年 3 月期第 1 四半期	5,342,616	251,238	4.7
24 年 3 月期	5,353,772	256,770	4.7

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 1 四半期 251,238 百万円 24 年 3 月期 256,770 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

「銀行法第 52 条の 25 の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成 18 年金融庁告示第 20 号)」に基づく自己資本比率は、9.92%となっております。詳細については、【添付資料】8 ページ「4. (4) 自己資本比率」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 3 月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25 年 3 月期	—				
25 年 3 月期 (予想)		0 00	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期第1Q	2,700,000株	24年3月期	2,700,000株
25年3月期第1Q	一株	24年3月期	一株
25年3月期第1Q	2,700,000株	24年3月期第1Q	2,700,000株

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第1種優先株式

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	189,000 00	189,000 00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0 00	—	189,000 00	189,000 00

第2種優先株式

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	189,000 00	189,000 00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0 00	—	189,000 00	189,000 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

【添付資料】

目 次

1. 当四半期情報に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
4. (参考資料) 平成24年度 第1四半期情報説明資料	6
(1) 損益概況【足利銀行単体】	6
(2) 損益概況【足利ホールディングス連結】	7
(3) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【足利銀行単体】	7
(4) 自己資本比率	8
(5) 時価のある有価証券の評価差額	8
(6) デリバティブ取引【足利ホールディングス連結】	9
(7) 貸出金、預金の状況【足利銀行単体】	9

1. 当四半期情報に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、貸出金利息などの資金運用収益は減少いたしました。国債等債券売却益の増加を主因として、経常収益は前年同期比16億円増加し279億円となりました。

経常費用は、預金利息などの資金調達費用や与信関係費用の減少等により、前年同期比12億円減少し205億円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比28億円増加し73億円となり、四半期純利益は前年同期比23億円増加し65億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比111億円減少し5兆3,426億円となりました。このうち、貸出金については、季節的な要因として地方公共団体向け貸出が減少したこと等から、前連結会計年度末比761億円減少し3兆5,663億円となりました。有価証券は、国債等債券の償還・売却等により、前連結会計年度末比1,382億円減少し1兆642億円となりました。

負債は前連結会計年度末比56億円減少し5兆913億円となりました。このうち、譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金・法人預金が増加する一方、公金預金が減少したことから、前連結会計年度末比141億円減少し4兆7,830億円となりました。借入金も前連結会計年度末比326億円減少し1,890億円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したこと等により、前連結会計年度末比55億円減少し2,512億円となりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
現金預け金	167,543	338,399
コールローン及び買入手形	185,694	217,210
買入金銭債権	8,395	7,989
商品有価証券	3,230	3,461
有価証券	1,202,480	1,064,241
貸出金	3,642,549	3,566,375
外国為替	5,664	6,709
その他資産	26,321	25,919
有形固定資産	24,790	24,318
無形固定資産	108,206	106,265
繰延税金資産	8,247	10,722
支払承諾見返	19,167	19,180
貸倒引当金	△ 48,519	△ 48,178
資産の部合計	5,353,772	5,342,616
負債の部		
預金	4,657,316	4,638,967
譲渡性預金	139,914	144,120
コールマネー及び売渡手形	—	793
債券貸借取引受入担保金	—	35,367
借入金	221,647	189,024
外国為替	435	385
その他負債	40,214	45,313
役員賞与引当金	73	—
退職給付引当金	16,057	16,055
役員退職慰労引当金	219	221
睡眠預金払戻損失引当金	1,440	1,423
偶発損失引当金	263	309
ポイント引当金	80	80
災害損失引当金	170	135
支払承諾	19,167	19,180
負債の部合計	5,097,001	5,091,378
純資産の部		
資本金	105,010	105,010
資本剰余金	95,780	95,780
利益剰余金	46,995	47,839
株主資本合計	247,785	248,630
その他有価証券評価差額金	8,984	2,607
その他の包括利益累計額合計	8,984	2,607
純資産の部合計	256,770	251,238
負債及び純資産の部合計	5,353,772	5,342,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
経常収益	26,292	27,904
資金運用収益	18,970	17,620
(うち貸出金利息)	15,855	15,015
(うち有価証券利息配当金)	2,963	2,442
役務取引等収益	4,057	4,188
その他業務収益	2,909	5,861
その他経常収益	354	233
経常費用	21,806	20,581
資金調達費用	1,989	1,752
(うち預金利息)	1,050	832
役務取引等費用	1,448	1,549
その他業務費用	11	12
営業経費	15,771	15,674
その他経常費用	2,584	1,591
経常利益	4,486	7,323
特別利益	—	144
固定資産処分益	—	144
特別損失	4	12
固定資産処分損	4	12
税金等調整前四半期純利益	4,481	7,455
法人税、住民税及び事業税	229	941
法人税等調整額	55	0
法人税等合計	285	941
少数株主損益調整前四半期純利益	4,196	6,514
四半期純利益	4,196	6,514

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,196	6,514
その他の包括利益	1,276	△ 6,377
その他有価証券評価差額金	1,276	△ 6,377
四半期包括利益	5,472	137
親会社株主に係る四半期包括利益	5,472	137
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考資料) 平成 24 年度 第 1 四半期情報説明資料

(1) 損益概況【足利銀行単体】

(単位：百万円)

	平成 24 年度 第 1 四半期 (累計)	平成 23 年度 第 1 四半期 (累計)	前年 同期比	<参考> 平成 23 年度 通期
業 務 粗 利 益	24,072	22,107	1,965	81,844
資 金 利 益	15,922	16,988	△1,065	65,388
役 務 取 引 等 利 益	2,342	2,251	91	10,652
そ の 他 業 務 利 益	5,807	2,867	2,940	5,803
(うち国債等債券損益)	(5,623)	(2,727)	(2,895)	(4,984)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	13,540	13,687	△146	54,127
人 件 費	6,906	6,504	401	25,775
物 件 費	5,321	5,821	△499	25,724
税 金	1,312	1,361	△48	2,627
コ ア 業 務 純 益	4,909	5,692	△783	22,732
実 質 業 務 純 益	10,532	8,420	2,112	27,717
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	△482	△198	△284	△2,593
業 務 純 益	11,014	8,618	2,396	30,310
臨 時 損 益	△1,909	△2,092	182	△4,720
う ち 株 式 等 損 益	△21	△409	387	1,736
う ち 不 良 債 権 処 理 額 ②	1,727	1,705	22	7,525
う ち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	—	—	—	—
う ち 償 却 債 権 取 立 益 ④	106	152	△46	1,064
経 常 利 益	9,105	6,525	2,579	25,589
特 別 損 益	22	△4	27	△195
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	9,127	6,521	2,606	25,394
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	688	21	667	83
法 人 税 等 調 整 額	△0	△0	0	△156
四 半 期 (当 期) 純 利 益	8,439	6,500	1,938	25,467
与 信 関 係 費 用 (① + ② - ③ - ④)	1,139	1,354	△214	3,868

(注) 1. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益
 2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(2) 損益概況【 足利ホールディングス連結 】

(単位：百万円)

	平成 24 年度 第 1 四半期 (累計)	平成 23 年度 第 1 四半期 (累計)	前年 同期比	<参考> 平成 23 年度 通期
連 結 粗 利 益	24,355	22,487	1,868	83,148
資 金 利 益	15,868	16,980	△1,112	65,263
役 務 取 引 等 利 益	2,638	2,608	29	11,863
そ の 他 業 務 利 益	5,848	2,898	2,950	6,021
営 業 経 費	15,674	15,771	△97	62,424
貸 倒 償 却 引 当 費 用 ①	1,378	2,066	△688	6,078
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ②	—	—	—	—
償 却 債 権 取 立 益 ③	108	154	△46	1,071
株 式 等 関 係 損 益	△19	△446	427	578
そ の 他	△68	129	△197	905
経 常 利 益	7,323	4,486	2,837	17,201
特 別 損 益	132	△4	137	△195
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,455	4,481	2,974	17,005
法人税、住民税及び事業税	941	229	711	216
法人税等調整額	0	55	△55	△381
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	6,514	4,196	2,318	17,170
四 半 期 (当 期) 純 利 益	6,514	4,196	2,318	17,170

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

与 信 関 係 費 用 (① - ② - ③)	1,270	1,911	△641	5,006
---------------------------	-------	-------	------	-------

(3) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【 足利銀行単体 】

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成 24 年 6 月末	平成 24 年 3 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	113	111
危険債権	797	775
要管理債権	360	336
小計 (A)	1,271	1,223
正常債権	34,796	35,578
合計 (B)	36,067	36,801
金再法開示債権比率 (A) ÷ (B)	3.52%	3.32%

(注) 上記の平成 24 年 6 月末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第 4 条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。また、同計数は平成 24 年 6 月末を基準として自己査定基準に基づき算出しております。

※ 債務者区分との関係：

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (破綻先、実質破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権 (要注意先のうち、元本または利息の支払いが 3 ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

(4) 自己資本比率

平成 24 年 6 月末

(単位：億円、%)

	足利HD 連結 (第二基準)	銀行連結 (国内基準)	銀行単体 (国内基準)
(1) 自己資本比率 [(5)/(6)×100]	9.92	8.99	8.76
Tier 1 比率 [(2)/(6)×100]	6.06	8.39	8.13
(2) 基本的項目 (Tier 1)	1,493	2,066	2,020
(3) 補完的項目	953	153	155
(4) 控除項目	5	5	—
(5) 自己資本額(2)+(3)-(4)	2,441	2,214	2,176
(6) リスク・アセット等	24,615	24,614	24,829
(7) 総所要自己資本額	984	984	993

(参考) 平成 24 年 3 月末 (単位：億円、%)

	足利HD 連結 (第二基準)	銀行連結 (国内基準)	銀行単体 (国内基準)
	9.47	8.52	8.32
	5.67	7.92	7.69
	1,413	1,977	1,936
	955	155	157
	6	6	—
	2,362	2,126	2,093
	24,925	24,942	25,160
	997	997	1,006

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額です。

(5) 時価のある有価証券の評価差額

① 足利ホールディングス連結

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末			
	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額	うち	
			うち益	うち損
その他有価証券	9,783	47	129	82
株式	333	5	53	48
債券	9,301	72	75	2
その他	148	△30	0	31

(参考)

(単位：億円)

	平成 24 年 3 月末			
	連結貸借対 照表計上額	評価差額	うち	
			うち益	うち損
	11,145	135	188	52
	371	42	74	31
	10,611	110	112	2
	162	△16	1	18

(注) 1. 四半期連結貸借対照表計上額は、株式については当第 1 四半期連結会計期間末前 1 カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については、当第 1 四半期連結会計期間末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

2. その他有価証券で時価のあるものうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって四半期連結貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当第 1 四半期連結累計期間の損失として処理 (以下「減損処理」という。) しております。

当第 1 四半期連結累計期間における減損処理額は、17 百万円 (うち、株式 17 百万円) であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、時価が取得原価に比べ 50%以上下落した銘柄は全て、30%以上 50%未満下落したものは、個別に時価の回復可能性を判断し、回復の可能性が合理的に説明できるもの以外の銘柄について減損処理するものとしております。

3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末			
	四半期連結貸借 対照表計上額	含み損益	うち	
			うち益	うち損
満期保有目的の債券	838	49	49	0

(参考)

(単位：億円)

	平成 24 年 3 月末			
	連結貸借対 照表計上額	含み損益	うち	
			うち益	うち損
	858	41	41	0

② 足利銀行単体

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末			
	四半期貸借対 照表計上額	評価差額	うち	
			うち益	うち損
その他有価証券	9,783	87	150	62
株式	332	63	75	11
債券	9,301	72	74	2
その他	148	△48	0	48

(参考)

(単位：億円)

	平成 24 年 3 月末			
	貸借対照 表計上額	評価差額	うち	
			うち益	うち損
	11,144	175	219	44
	370	100	106	5
	10,611	109	111	2
	162	△34	1	36

- (注) 1. 四半期貸借対照表計上額は、株式については当第 1 四半期末前 1 カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については、当第 1 四半期末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。
2. その他有価証券で時価のあるもののうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって四半期貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当第 1 四半期の損失として処理（以下「減損処理」という。）しております。
- 当第 1 四半期における減損処理額は、19 百万円（うち、株式 19 百万円）であります。
- また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、時価が取得原価に比べ 50%以上下落した銘柄は全て、30%以上 50%未満下落したものは、個別に時価の回復可能性を判断し、回復の可能性が合理的に説明できるもの以外の銘柄について減損処理するものとしております。
3. 満期保有目的の債券に係る含み損益は、足利ホールディングス連結と同額であります。

(6) デリバティブ取引【足利ホールディングス連結】

① 金利関連取引

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

区分	種類	平成 24 年 6 月末		
		契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	11	△0	△0
	合計	—	△0	△0

平成 24 年 3 月末		
契約額等	時価	評価損益
11	△0	△0
—	△0	△0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

② 通貨関連取引

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

区分	種類	平成 24 年 6 月末		
		契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	3,229	9	9
	為替予約	20	0	0
	合計	—	9	9

平成 24 年 3 月末		
契約額等	時価	評価損益
3,339	9	9
23	0	0
—	9	9

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

③ 株式関連取引

該当事項はありません。

④ 債券関連取引

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

区分	種類	平成 24 年 6 月末		
		契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	債券先物	15	△0	△0
	合計	—	△0	△0

平成 24 年 3 月末		
契約額等	時価	評価損益
12	△0	△0
—	△0	△0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

⑤ 商品関連取引

該当事項はありません。

⑥ クレジット・デリバティブ取引

該当事項はありません。

(7) 貸出金、預金の状況【足利銀行単体】

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	平成 24 年 6 月末	平成 23 年 6 月末
貸出金	35,651	33,851
うち住宅ローン	12,307	11,882
うち国・地公体向け	3,978	2,780
預金	46,733	46,051
うち個人預金	33,218	32,916
うち法人預金	10,675	9,804
うち地公体預金	2,474	2,915
譲渡性預金	1,741	1,560
(参考) 預り資産	6,866	6,785

平成 24 年 3 月末	
	36,410
	12,183
	4,318
	46,862
	32,640
	10,356
	3,463
	1,699
	6,930

以上